



元気な竹山県知事（3県知事会議で・右端）

わたしの健康法

静岡県知事 竹山祐太郎

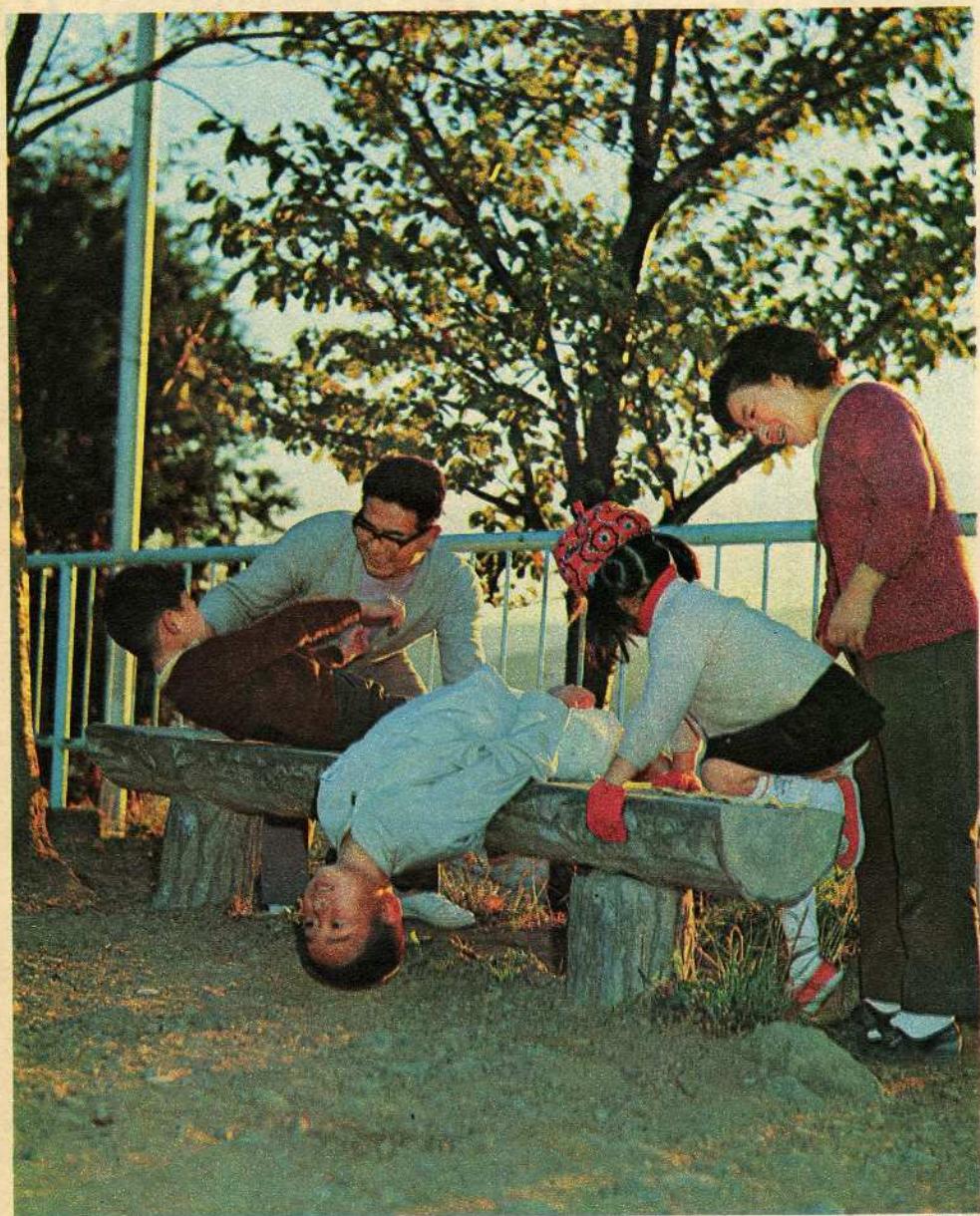
あけましておめでとうございます。健康で明るいお正月をお迎えのことでしょう。健康であることの喜びはなんにも及ばない。その源は体力であり、生活の中へ体力づくり、健康新しく力をとり入れることが必要です。私も忙がしい政治家としての生活中で運動不足を嘗めながら、朝の散歩を欠かしたことはありません。東京時代には明治神宮外苑を、静岡に来てからは駿府城の内堀を一周していました。さういふことは知事公舎の付近を毎朝約三十分間散歩しています。早寝早起きなど、規則正しい生活は私の健康法のひとつです。県民のみなさん、明るい県民生活を築く基になる健康新しくりにはけみ、第八次総合開発計画の、心の健康明るい社会の実現につとめましょう。

県民だより

48年1月 No.176

静岡県広報紙

静岡県広報課 〒420 静岡市追手町9番6号 電話(0542)392233



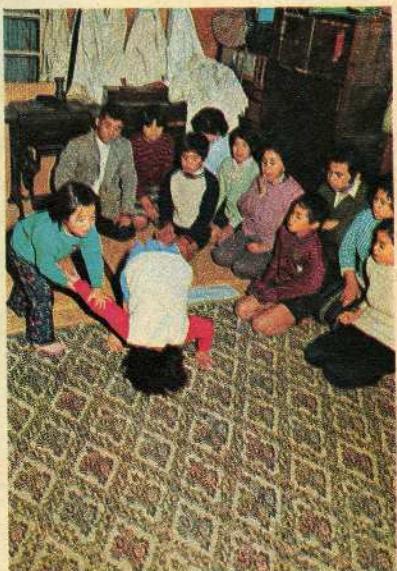
家族ぐるみでからだづくり（午前6時40分、静岡市の賤機山で）

1月のこよみ

- 1日 元日 年賀 初もうで
- 2日 初荷 初夢 書きぞめ
- 4日 官庁の仕事はじめ
- 5日 小寒
- 7日 七草 袋井市法多山の田遊び祭
- 11日 鏡開き

- 15日 成人の日 お年玉つき年賀はがきの抽選 熱海の梅まつり（2月15日まで）
- 16日 やぶいり
- 20日 大寒
- 21日 家庭の日（1月の家庭の日のテー

- マは“希望を語り合う日” 新しい年の初めにあたって、1年間の希望や抱負を語り合いましょう】
- 24日 学校給食週間（30日まで）
- 26日 第19回文化財防火デー
- 27日 国旗制定記念日



合気道できたえる静岡市苔谷の兼子さん一家

昭和四十八年がスタートしました。わたしたちをとりまく生活環境は、経済の成長による物質面の豊かな反面、健康をさまたげるいろいろな条件がふえてきています。このような社会を、たくましく生き抜くため、健康・体力づくりにはげむことは、わたしたちのつとめだといえましょう。健康毎日の生活を送るために、①栄養・運動・休養の三つの条件がバランスを保つことが必要です。つまり①栄養をとつてからだの組織をつくり、エネルギーをた

くわえ、②自分に適した運動を積極的に行なつてエネルギーを消費して、③適度な休息をしてからだを回復させる——ことがたいせつだというわけです。とくに、現代人の欠点は運動不足といわれています。このため、家族ぐるみやグループで、歩いたり、体操をしたり、スポーツなどを楽しめためにふえていています。健康なからだは、なによりの財産です。ことは一日に少なくとも十五分間の全身運動を生活の中にとり入れ、一年を元気で暮らしたいものです。

くうしの中に運動を 一年をたくましく生きよう

